令和元年度第7回治験審査委員会

【会議の記録の概要】

開催日時	2019年10月21日 14時00分~14時45分
開催場所	管理棟3階大会議室
出席委員	秋野 裕信、重見 研司、稲谷 大、後藤 伸之、西村 高宏、清水 隆行、岩佐 裕美、草桶 秀夫、髙橋 一朗、大北 美恵子、宇野 美 雪
欠席委員	中本 安成、山田 孝禎
議題及び審議 結果を含む主 な議論の概要	【審議事項】 議題1. ソレイジア・ファーマ株式会社の依頼による再発又は難治性の末梢性T細胞リンパ腫に対するSP-02L (darinaparsin注射剤) アジア共同第2相試験(整理番号:2015008) 当院で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。治験薬概要書の変更に伴い、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。審査結果:承認 議題2. シンバイオ製薬株式会社の依頼によるSyB L-1101の第Ⅲ相試験(整理番号:2015010) 安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実
	施することの妥当性について審議した。 審査結果:承認 議題3. 大塚製薬株式会社の依頼によるメチル化阻害剤の前治療歴を有する成人の骨髄異形成症候群(MDS)又は慢性骨髄単球性白血病(CMML)患者を対象としたグアデシタビン(SGI-110)と医師選択による治療法の治療効果を比較する第III相,多施設共同,無作為化,非盲検試験(整理番号:2016011) 安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果:承認
	議題4. アステラス製薬株式会社の依頼による急性骨髄性白血病を対象とするASP2215の第II相試験(整理番号:2016014) 安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果:承認
	議題5. アッヴィ合同会社の依頼による第 I / II 相試験(整理番号: 2017009) 安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果:承認
	議題6. 第一三共株式会社の依頼による急性骨髄性白血病患者を対象としたキザルチニブ(AC220)の第Ⅲ相試験(整理番号:2017011) 安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果:承認

議題7. 大塚製薬株式会社の依頼による成人既治療急性骨髄性白血病患 者を対象としたグアデシタビン (SGI-110) と医師選択による治療法の治療効果を比較する第Ⅲ相試験(整理番号:2017014)

当院で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を実施するこ との妥当性について審議した。

安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果:承認

議題8. ファイザー株式会社の依頼による未治療のAML患者を対象とした PF-04449913の第Ⅲ相試験(整理番号:2017015)

当院で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を実施するこ との妥当性について審議した。

安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施 することの妥当性について審議した。

審査結果:承認

議題9. アッヴィ合同会社の依頼による急性骨髄性白血病患者を対象と したベネトクラクスの第III相試験(整理番号:2017017)

安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実 施することの妥当性について審議した。

審査結果:承認

議題10. 塩野義製薬株式会社の依頼による児童思春期うつ病患者を対象 としたLY248686(デュロキセチン塩酸塩)の第皿相試験(整理番号: 2017020)

安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実 施することの妥当性について審議した。

審査結果:承認

議題11. 塩野義製薬株式会社の依頼による児童思春期うつ病患者を対象 としたLY248686 (デュロキセチン塩酸塩) の継続長期第Ⅲ相試験 (整理 番号:2017021)

安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実 施することの妥当性について審議した。

審査結果:承認

議題12. 武田薬品工業株式会社の依頼による高リスク骨髄異形成症候 群、慢性骨髄単球性白血病又は低芽球比率急性骨髄性白血病の患者に対 する一次治療としてのPevonedistat+アザシチジン併用投与とアザシチ ジン単独投与の第3相比較試験(整理番号:2017023)

安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実 施することの妥当性について審議した。 審査結果:承認

議題13. 株式会社新日本科学PPDの依頼によるAML未治療患者を対象とし たAG-120の第3相試験(整理番号:2018001)

安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実 施することの妥当性について審議した。

審查結果:承認

議題14. 大塚製薬株式会社の依頼によるうっ血性心不全患者を対象とし たOPC-61815の第Ⅲ相検証試験(整理番号:2018006)

電光掲示板での被験者募集の追加に伴い、引き続き治験を実施するこ との妥当性について審議した。

安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施 することの妥当性について審議した。

審査結果:承認

議題15. 第一三共株式会社の依頼によるDS-5565の中枢性神経障害性疼 痛患者を対象とした臨床第Ⅲ相試験(整理番号:2018008)

安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果:承認

議題16. サノフィ株式会社の依頼による子宮頸がん患者を対象とした

REGN2810の第Ⅲ相試験(整理番号:2019001) 治験実施計画書、治験薬概要書及び同意・説明文書の変更に伴い、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施

することの妥当性について審議した。

審査結果:承認

議題17. タカラバイオ株式会社の依頼による再発又は難治性のCD19陽性 B細胞性急性リンパ芽球性白血病患者を対象としたTBI-1501の多施設共 同第 I / Ⅱ 相臨床試験

(整理番号: 2019003)

実施計画書、同意・説明文書及び被験者への支払いに関する資料等の 変更に伴い、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果:承認

議題18. エーザイ株式会社の依頼による早期アルツハイマー病患者を対 象としたBAN2401の第Ⅲ相試験(整理番号:2019004)

同意・説明文書の変更及び被験者募集のリーフレット等作成に伴い、 引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果:承認

議題19. 大日本住友製薬株式会社の依頼による急性骨髄性白血病患者を対象としたDSP-2033の第1相試験(整理番号:2019007)

当院で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を実施するこ との妥当性について審議した

安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施 することの妥当性について審議した。

審査結果:承認

議題20. CSLベーリング株式会社の依頼による成人皮膚筋炎(DM)患者を対象にIgPro20(皮下注射用人免疫グロブリンHizentra®)の有効性、 安全性及び薬物動態を評価する試験(整理番号:2019010)

安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実 施することの妥当性について審議した。

審査結果:承認

【医師主導治験】松峯 昭彦によるびまん型腱滑膜巨細胞腫 議題21. (色素性絨毛結節性滑膜炎)及び根治切除不能な限局型腱滑膜巨細胞腫 (腱鞘巨細胞腫)患者に対するザルトプロフェンのプラセボ対照ランダム化二重盲検比較試験(第I相試験)(整理番号:2017008)

安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果:承認

議題22. 【医師主導治験】長谷川 稔による全身性強皮症に対する IDEC-C2B8 (リツキシマブ) の医師主導による第Ⅱ相二重盲検並行群間 比較試験(整理番号:2017018)

安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実 施することの妥当性について審議した。

審査結果:承認

【医師主導治験】松﨑 秀夫による自閉スペクトラム症患者に おけるピリドキサミンの有効性および安全性を評価する探索的医師主導 第 II 相試験(整理番号: 2019006)

安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実 施することの妥当性について審議した。

審查結果:承認

議題24. ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による視力障害を伴う糖尿病性黄斑浮腫を有する患者を対象に、日本の通常診療で行われるラニビズマブ0.5mg硝子体内注射を開始したその後の治療の有効性および安全性を検討する24か月の第IV相、非遮蔽、単群、多施設共同、前向き観察研究 (MERCURY研究) (整理番号:2017101)

当院で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果:承認

・稲谷 大委員は、当該治験に関与するため審議及び採決に不参加

【報告事項】

報告①治験の変更:14件

- 1) アステラス製薬株式会社の依頼による急性骨髄性白血病を対象 とするASP2215の第Ⅲ相試験(整理番号:2015006) 治験分担医師の削除
- 2) ソレイジア・ファーマ株式会社の依頼による再発又は難治性の末梢性T細胞リンパ腫に対するSP-02L (darinaparsin注射剤) アジア共同第2相試験 (整理番号: 2015008) 治験分担医師の削除
- 3) シンバイオ製薬株式会社の依頼によるSyB L-1101の第Ⅲ相試験 (整理番号: 2015010) 治験分担医師の削除
- 4) 大塚製薬株式会社の依頼によるメチル化阻害剤の前治療歴を有する成人の骨髄異形成症候群 (MDS) 又は慢性骨髄単球性白血病 (CMML) 患者を対象としたグアデシタビン (SGI-110) の第III相 試験 (整理番号: 2016011)

治験分担医師の削除

- 5) アステラス製薬株式会社の依頼による急性骨髄性白血病を対象とするASP2215の第Ⅲ相試験(整理番号:2016014) 治験分担医師の削除
- 6) アッヴィ合同会社の依頼による急性骨髄性白血病患者を対象としたベネトクラクスの第Ⅲ相試験(整理番号:2017002) 治験分担医師の削除
- 7) エーザイ株式会社の依頼による早期アルツハイマー病患者を対象としたE2609の第Ⅲ相試験(整理番号:2017007) 被験者への支払いに関する資料の変更
- 8) アッヴィ合同会社の依頼による第 I / II 相試験(整理番号: 2017009)

治験分担医師の削除

9) 第一三共株式会社の依頼による急性骨髄性白血病患者を対象としたキザルチニブ (AC220) の第 III 相試験 (整理番号: 2017011)

治験分担医師の削除

- 10) 日本新薬株式会社の依頼による高齢者急性骨髄性白血病に対するNS-17の臨床第Ⅱ相試験(整理番号:2017013) 治験分担医師の削除
- 11) 大塚製薬株式会社の依頼による成人既治療急性骨髄性白血病患者を対象としたグアデシタビン (SGI-110) と医師選択による治療法の治療効果を比較する第Ⅲ相試験(整理番号:2017014)治験分担医師の削除
- 12) アッヴィ合同会社の依頼による急性骨髄性白血病患者を対象としたベネトクラクスの第III相試験(整理番号:2017017) 治験分担医師の削除
- 13) 武田薬品工業株式会社の依頼による高リスク骨髄異形成症候群、 慢性骨髄単球性白血病または低芽球比率急性骨髄性白血病の 患者に対する一次治療としてのPevonedistat+アザシチジン併用 投与とアザシチジン単独投与の第3相比較試験(整理番号: 2017023)

治験分担医師の削除

14) 【医師主導治験】松﨑 秀夫による自閉スペクトラム症患者におけるピリドキサミンの有効性および安全性を評価する探索的医師主導第Ⅱ相試験(整理番号:2019006) 予定症例数の追加 上記14件について、迅速審査で承認したことを報告した。 報告②治験の終了:1件 1) 大鵬薬品工業株式会社の依頼によるTAC-302の第Ⅱ相試験(整理番号:2017010) 上記1件について、治験が終了したことを報告した。

特記事項